

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社 マサル
 コード番号 1795 URL <http://www.masaru-co.jp/>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 苅谷 純
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大木 信雄

TEL 03-3643-5859

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	4,458	106.8	△143	—	△154	—	△138	—
24年3月期第3四半期	2,156	—	△374	—	△360	—	△238	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △130百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △244百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△30.69	—
24年3月期第3四半期	△53.54	—

(注) 平成24年3月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	10,554	2,661	25.2
24年3月期	7,175	2,810	39.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,661百万円 24年3月期 2,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	24.1	93	—	110	662.5	54	117.6	12.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	4,505,757 株	24年3月期	4,505,757 株
25年3月期3Q	9,488 株	24年3月期	8,987 株
25年3月期3Q	4,496,380 株	24年3月期3Q	4,463,724 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

当四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、当四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき算定しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって数値予想と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要等を背景に緩やかな回復基調にあるものの、海外経済の減速や、欧州・中国向けの輸出の減少など、景気を下押しする懸念材料も多く、回復に乏しい状況が続きました。

建設業界におきましては、公共投資は震災復興関連予算により堅調に推移しているものの、民間投資は依然として力強さに欠け、労務費高騰など利益圧迫要因が解消されず、経営環境は厳しい状況のなかで推移しました。

このような状況の中、当社グループは「経営資源の無駄を無くし、最大限に活用する！」との年度方針のもと、ITを活用した業務の効率化・迅速化による生産性の向上、コスト削減活動の強化継続、グループ会社との相乗効果による受注増強等にも取り組みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は64億80百万円、売上高につきましては44億58百万円となりました。利益面につきましては、労務費の高騰などにより完成工事総利益が減少したことから、営業損失は1億43百万円、経常損失は1億54百万円、四半期純損失は1億38百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(建設工事業)

売上高は40億12百万円となり、営業損失は82百万円となりました。受注高につきましては、公共投資、民間投資とも低水準で推移し、市場規模が縮小方向にあり受注競争が厳しい中、大型工事案件の受注等もあり62億49百万円となりました。

(設備工事業)

売上高は4億45百万円となり、営業損失は60百万円となりました。受注高につきましては、得意とする公共投資部門の市場縮小傾向が続き、受注競争厳しく2億31百万円となりました。

なお、当グループでは第4四半期会計期間に完成する工事の割合が大きいため、通期の売上高に比べ、第3四半期累計期間の売上高は低くなっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は92億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億23百万円増加いたしました。これは主に未成工事支出金が増加したことによるものであります。固定資産は12億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ55百万円増加いたしました。

この結果、総資産は105億54百万円なり、前連結会計年度末に比べ33億78百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は73億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億21百万円増加いたしました。これは主に未成工事受入金が増加したことによるものであります。固定負債は5億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は78億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億27百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は26億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億48百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は25.2%（前連結会計年度末は39.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間末受注高から、当初予想した売上高を確保できる見通しであります。このため平成24年5月18日に発表いたしました連結業績予想からの変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	932,458	790,072
受取手形・完成工事未収入金	2,452,294	3,571,479
未成工事支出金	2,398,463	4,593,024
材料貯蔵品	10,607	14,710
その他	164,542	312,730
貸倒引当金	△1,207	△1,615
流動資産合計	5,957,159	9,280,401
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	186,640	178,986
土地	551,163	551,163
その他（純額）	12,297	13,556
有形固定資産合計	750,101	743,706
無形固定資産		
ソフトウェア	10,094	9,525
その他	24,500	23,018
無形固定資産合計	34,594	32,543
投資その他の資産		
投資有価証券	163,018	171,885
その他	343,040	398,224
貸倒引当金	△72,350	△72,364
投資その他の資産合計	433,709	497,744
固定資産合計	1,218,406	1,273,995
資産合計	7,175,566	10,554,396
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,329,387	1,401,400
短期借入金	806,400	906,700
1年内返済予定の長期借入金	380,258	532,783
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	53,849	1,742
未成工事受入金	929,980	4,092,997
賞与引当金	41,787	21,913
工事損失引当金	63,034	108,412
完成工事補償引当金	9,340	16,608
その他	76,107	128,824
流動負債合計	3,790,145	7,311,382
固定負債		
社債	120,000	70,000
長期借入金	385,024	445,444
負ののれん	1,996	1,248
その他	67,929	64,768
固定負債合計	574,950	581,460
負債合計	4,365,095	7,892,842

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,697	885,697
資本剰余金	1,261,600	1,261,600
利益剰余金	671,192	515,200
自己株式	△3,213	△3,336
株主資本合計	2,815,276	2,659,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,805	2,392
その他の包括利益累計額合計	△4,805	2,392
純資産合計	2,810,470	2,661,554
負債純資産合計	7,175,566	10,554,396

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
完成工事高	2,156,101	4,458,830
完成工事原価	1,958,237	3,987,074
完成工事総利益	197,863	471,755
販売費及び一般管理費	572,389	614,762
営業損失(△)	△374,525	△143,006
営業外収益		
受取利息	219	155
受取配当金	1,852	1,943
負ののれん償却額	748	748
貸倒引当金戻入額	18,700	—
その他	10,030	11,694
営業外収益合計	31,551	14,542
営業外費用		
支払利息	14,206	18,212
売上債権売却損	108	3,307
その他	3,093	4,155
営業外費用合計	17,408	25,675
経常損失(△)	△360,382	△154,139
特別利益		
固定資産売却益	140	—
負ののれん発生益	39,447	—
特別利益合計	39,588	—
特別損失		
固定資産除却損	—	9
投資有価証券評価損	3,350	—
特別損失合計	3,350	9
税金等調整前四半期純損失(△)	△324,144	△154,149
法人税、住民税及び事業税	3,135	2,386
法人税等調整額	△88,309	△18,531
法人税等合計	△85,174	△16,144
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△238,970	△138,004
四半期純損失(△)	△238,970	△138,004

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△238,970	△138,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,692	7,198
その他の包括利益合計	△5,692	7,198
四半期包括利益	△244,662	△130,805
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△244,662	△130,805

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。